(その2)出力割用

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 受付印 | 核燃料税 | 申告修正申告 | 書 |  |
| 年　　月　　日　鹿児島県　　　　　　　　　　　長　殿　 | ※処理事項 | 発信年月日 | 精査検算 |
| 通信日付印 | 確認印 |
|  |  |  |
| 原子炉設置者の所在地 |  |
| 原子炉設置者の名称及び代表者の氏名 |  |
| この申告の担当課名及び担当者の氏名 | 課名　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　電話番号 |
| 課税期間 |  　　　　年　　月　　日から 　　　　年　　月　　日まで |
| 区分 | 熱出力① | 課税期間の月数② | 課税標準③(①×②／3月) | 税率④ | 税額③×④ |
| 申告(修正申告)額⑤ | 千kW | 月 | 千kW | 円60,060 | 円 |
| 修正申告である場合にあっては，既に納付の確定した額⑥ |  |  |  | 60,060 |  |
| 納付すべき額⑤－⑥ |  |  |  |  |  |
| 納付年月日 | 年　　月　　日　 |
| 備考 |

　注1　※印の欄は記入しないでください。

　　2　課税期間が同一の原子炉が複数ある場合には，それらの熱出力を合算した値を熱出力の欄に記載し，その値を基に課税標準及び税額を算出してください。

　　3　熱出力の欄及び課税標準の欄は，1,000キロワット未満の端数は切り捨てて，1,000キロワット単位で記入してください。

　　4　この申告書には，付表の「熱出力及び課税期間に関する明細書」を添付してください。

　付表

|  |
| --- |
| 熱出力及び課税期間に関する明細書 |
| 原子炉名 | 熱出力 | 修正熱出力 | 運転終了年月日 |
|  | 千kW | 千kW | 年　 月　 日 |
|  |  |  | 年　 月　 日 |
| 合計 |  |  |  |

　注1　熱出力の欄は，条例第6条第3項に規定する熱出力を記載してください。

　　2　修正申告である場合であって，熱出力を修正するときは，熱出力の欄に修正前の熱出力を，修正熱出力の欄に修正後の熱出力をそれぞれ記載してください。

　　3　原子炉ごとの熱出力が確認できる書類を添付してください。